

8-3 企画部会

1. 主な活動の記録

(1) 企画部会の開催

部会開催回数：9回（6、8、3月を除く毎月）

(2) 企画部会の組織

企画部会は企画委員会、国際委員会、地域コンサルタント委員会、業務システム委員会の4委員会構成される。

(3) 委員会の活動

a) 企画委員会

企画委員会では各専門委員会・WGの提案について審議・検討し、企画部会に上申した。

- ・ 登録・法制度専門委員会：自治体登録制度アンケート実施状況報告
- ・ 契約のあり方専門委員会：契約のあり方講習会の実施方法の提案と実施結果の報告／損害賠償責任、準委任契約、著作権のあり方に関する検討状況（国交省勉強会）報告
- ・ 土木・建築連携まちづくり専門委員会：JCCA×JIA協働シンポジウム実施予定報告
- ・ 建設コンサルタントの新たな役割検討WG：事業主体（SPC）、アライアンス（同業他社との連携、異業種との連携）、地方公共サービスの技術支援といった新たな役割に関する提言の検討状況報告
- ・ 報酬のあり方検討WG：成功報酬制度を中心とした今後の報酬形態のあり方の提言の検討状況報告
- ・ 持続可能な社会構築検討WG：SDGsに関する情報発信方法（パンフレット、外部プラットフォームへの参加）の企画提案
- ・ 損害賠償責任検討WG：損害賠償責任の検討状況（国交省勉強会）報告

b) 国際委員会

会員企業の国際市場対応能力向上の支援を目的として、関連情報の収集、広報及び協会機関誌への継続掲載を行った。また、協会会員企業の海外展開を支援する目的で、国際委

員会委員が講師となり、海外業務の現状や制度等を説明する「海外業務への展開促進に係るセミナー」をウェビナー形式で開催し、海外業務理解促進に貢献した。

c) 地域コンサルタント委員会

支部及び本部より選出した代表委員からなる3つのWG（地域コンサルタントの経営分析WG、入札・契約制度検討WG、地域・広域連携検討WG）を組織し、地域コンサルタントの役割、経営環境、新たな入札契約制度等を検討した。今年度は、国土交通省における地域コンサルタントに配慮した総合評価落札方式の動向調査などに注力した。

d) 業務システム委員会

コンサルタント業務の形成・選定・契約・実施の各段階における諸課題の整理、解決策の提案、実行に関して技術競争の実態調査と拡大可能性の検討。入札・契約に関わる各種制度の調査と把握について「選定・契約」と「業務形成・実施」の各専門委員会を実施した。特に、業務量の平準化実現のための案件納期の状況調査や改善策の検討、自治体の価格競争案件における技術競争可能性の検討や、プロポ、総落の先進自治体へのヒアリング調査。DX推進（電子入札、契約）等の検討を行った。

2. 他委員会との連携状況、関連作業

(1) 他委員会との連携

各委員長は常任委員会へ出席し、適宜、企画部会から提案を行った。また、企画委員長及び業務システム委員長は未来塾メンバーとして国交省技術調査課との会議へ出席し、協議テーマの検討方針や課題解決を議論した。

(2) 関連作業

関連委員会で作成した令和3年度の「要望と提案」、「白書」及び「中期行動計画」に関する作成資料、執筆原稿の総括を行った。

3. 次年度の活動について

原則として今年度の活動を継続実施する。

（企画部会部会長 中村 哲己）